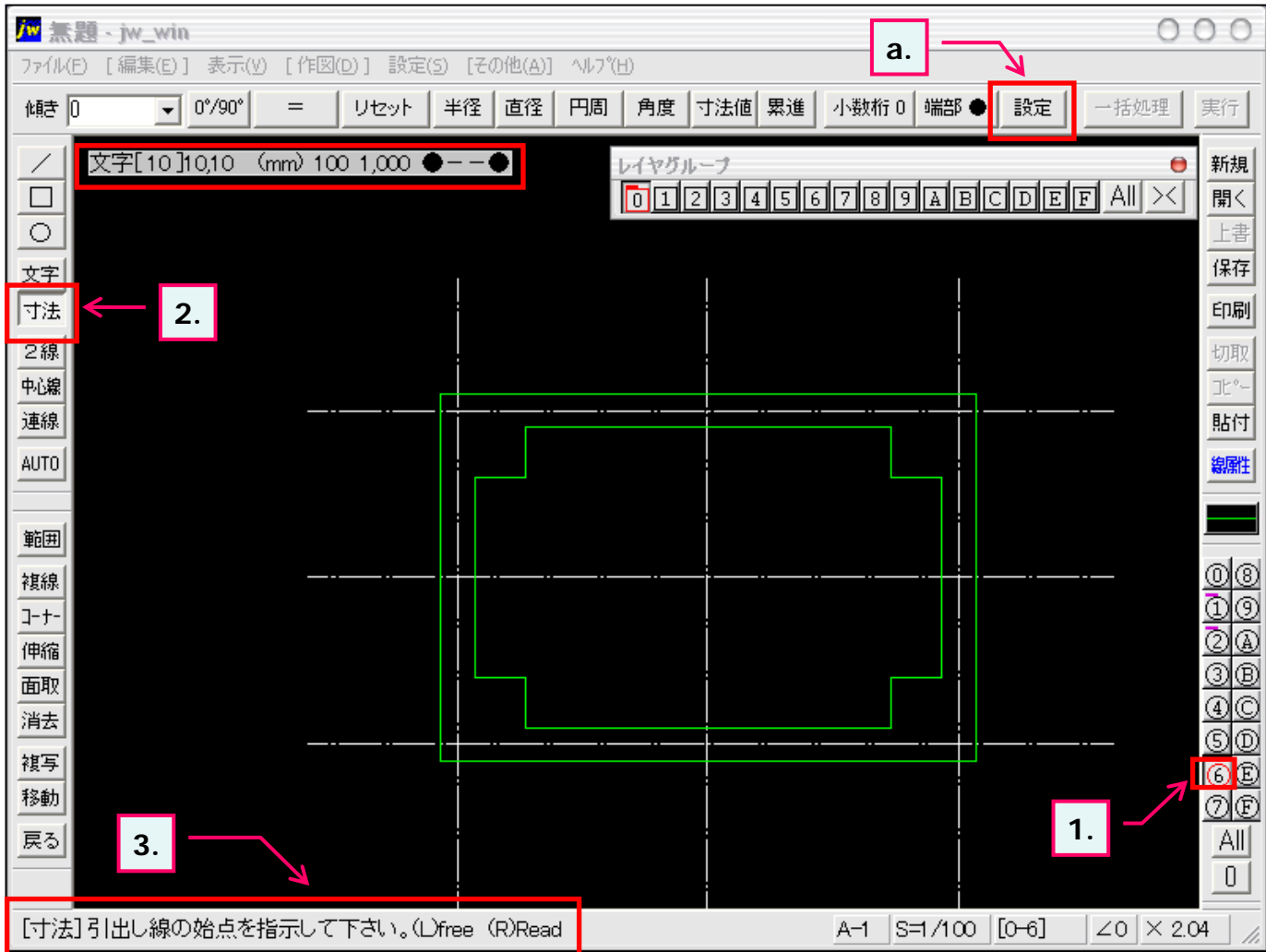


# 3-4(1). 基本的な作図操作 (寸法-1)

ここでは寸法の入力を見ていきましょう。



1. 寸法を作図するレイヤを指定します。  
(場合にもよりますが寸法は他の図形と別のレイヤに作図すると後の編集が楽になります。)
2. ツールバー「作図(1)」の寸法ボタンをクリックします。  
(メニューバー 作図(D) 寸法(M)又は、keyボード上の「S」キーを押しても選択できます。)
3. ステータスバーに表示されるヒントを確認。  
...そのまま次項へ続きます。

💡 「a.」ボタンを押すと右図の「寸法設定」ウインドウが表示されます。  
印刷図面の使用用途によっては、特に「文字種」・「寸法線色」・「引出線色」・「矢印・点色」は印刷状態に大きく関係しますので必要となります。

ここへ入力する数値は「使用環境の設定2-4(1)・2-6」で設定した値です。



**寸法設定** OK

【設定値は図寸(mm)単位】

文字種類 [10] フォント [MSゴシック]  斜体

寸法線色 [1] 引出線色 [1] 矢印・点色 [2]  太字

寸法線と文字の間隔 0.5 矢印 長さ 3

引出線の突出寸法 0 矢印 角度 15

文字方向無補正 逆矢印の寸法線突出寸法 5

全角文字  ( )をスペース  ( )全角  ( )全角

寸法単位  mm  m 寸法単位表示  有  無

寸法値の( )表示  有  無 小数点以下の0表示  有  無

小数点以下  
表示桁数  0桁  1桁  2桁  3桁  
表示桁以下  四捨五入  切捨  切上

半径(R)、直径(φ)  前付  後付  無

角度単位  度(°)  度分秒  度(°)単位追加 無  
小数点以下桁数 [4]

引出線位置・寸法線位置 指定 [=1] [=2]

指定 1 引出線位置	5	寸法線位置	10
指定 2 引出線位置	0	寸法線位置	5

指示点からの引出線位置 指定 [-]

引出線位置	3
-------	---

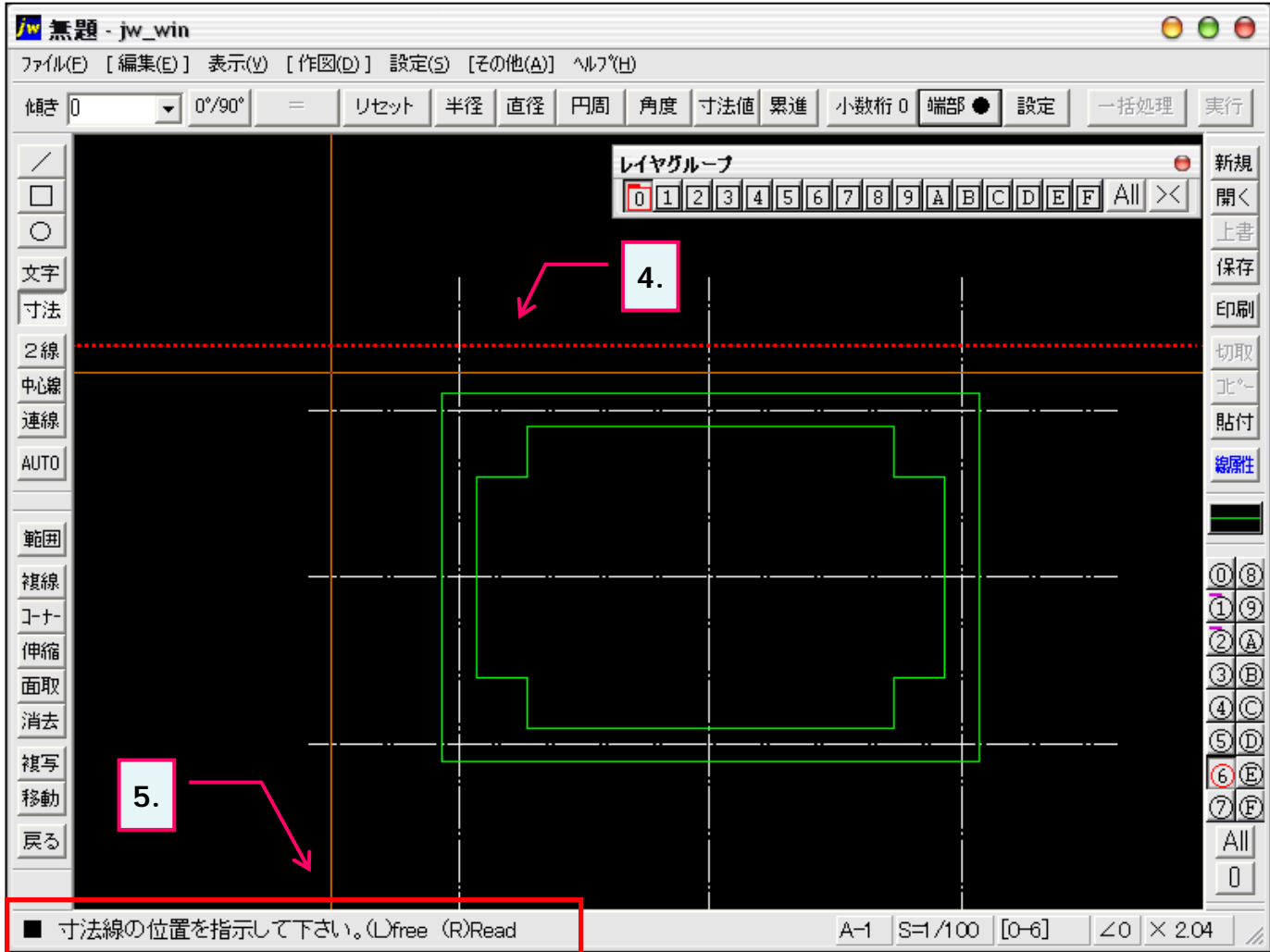
OK

累進寸法  基点円 円半径 0.75  文字高位置中心

寸法線と値を【寸法図形】にする。円周、角度、寸法値を除く  
 寸法図形を複写・パラメトリック変形等で現寸法設定に変更  
 作図した寸法線の角度を次の作図に継承する


## 3-4(2). 基本的な作図操作 (寸法-2)

引出線の始点を指示します。(横寸法の入力)

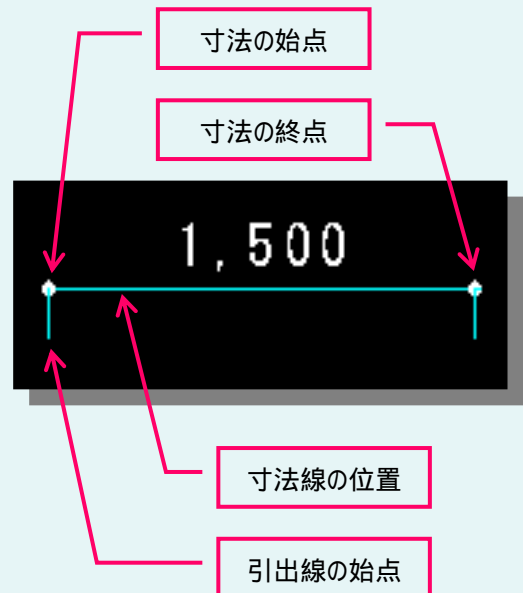


4. 引出線の始点を指示します。  
(引出線の始点位置が仮表示線で表示されます。)

5. ステータスバーに表示されるヒントを確認。  
...そのまま次項へ続きます。

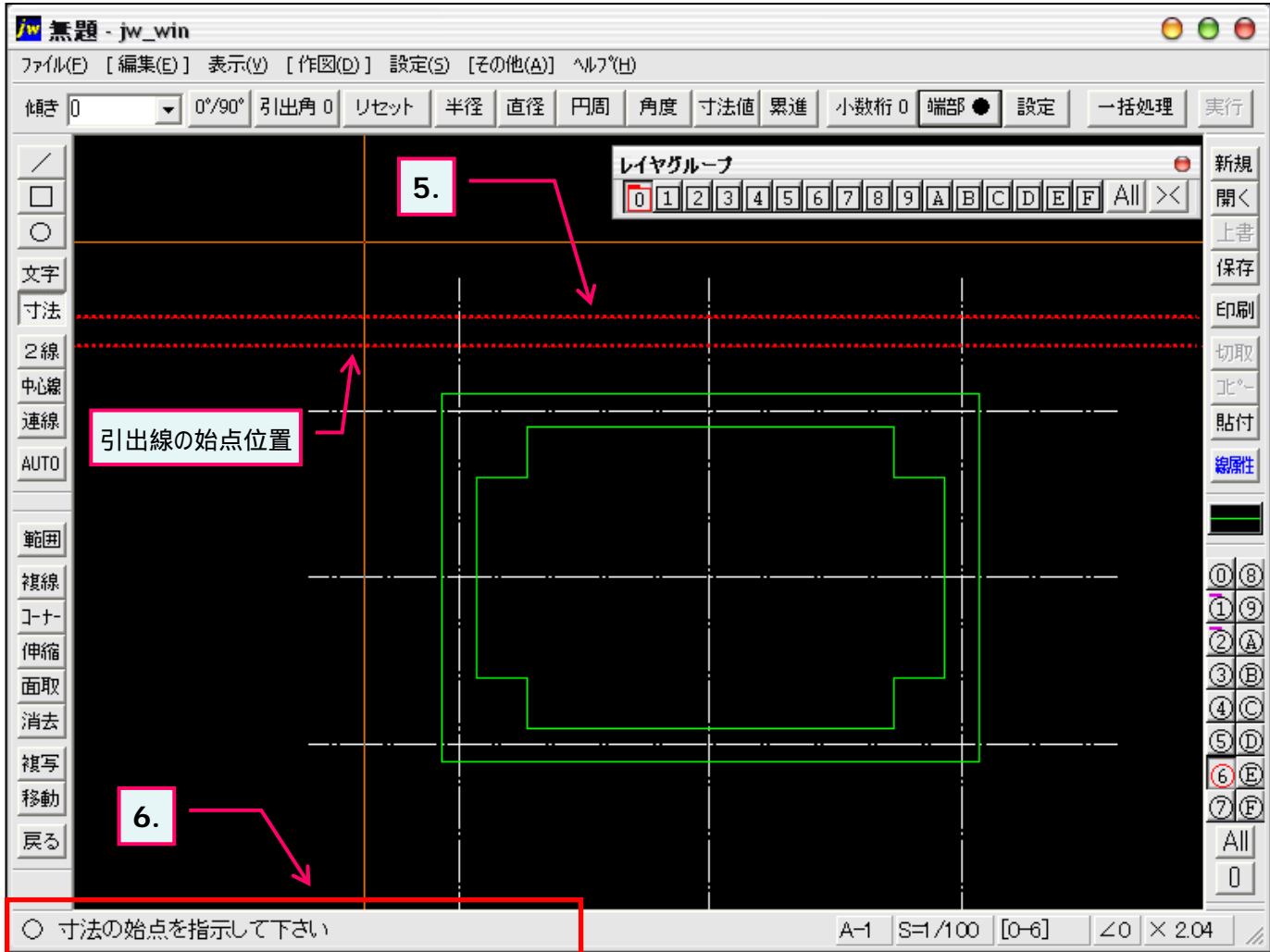
 引出線の始点を変更するときはKey  
ボード「ESC」キーで再指示できます。

寸法作図時に指定する各部名称



## 3-4(3). 基本的な作図操作 (寸法-3)

寸法線の位置を指示します。



5. 寸法線の位置を指示します。(寸法線の位置が仮表示線で表示されます。)

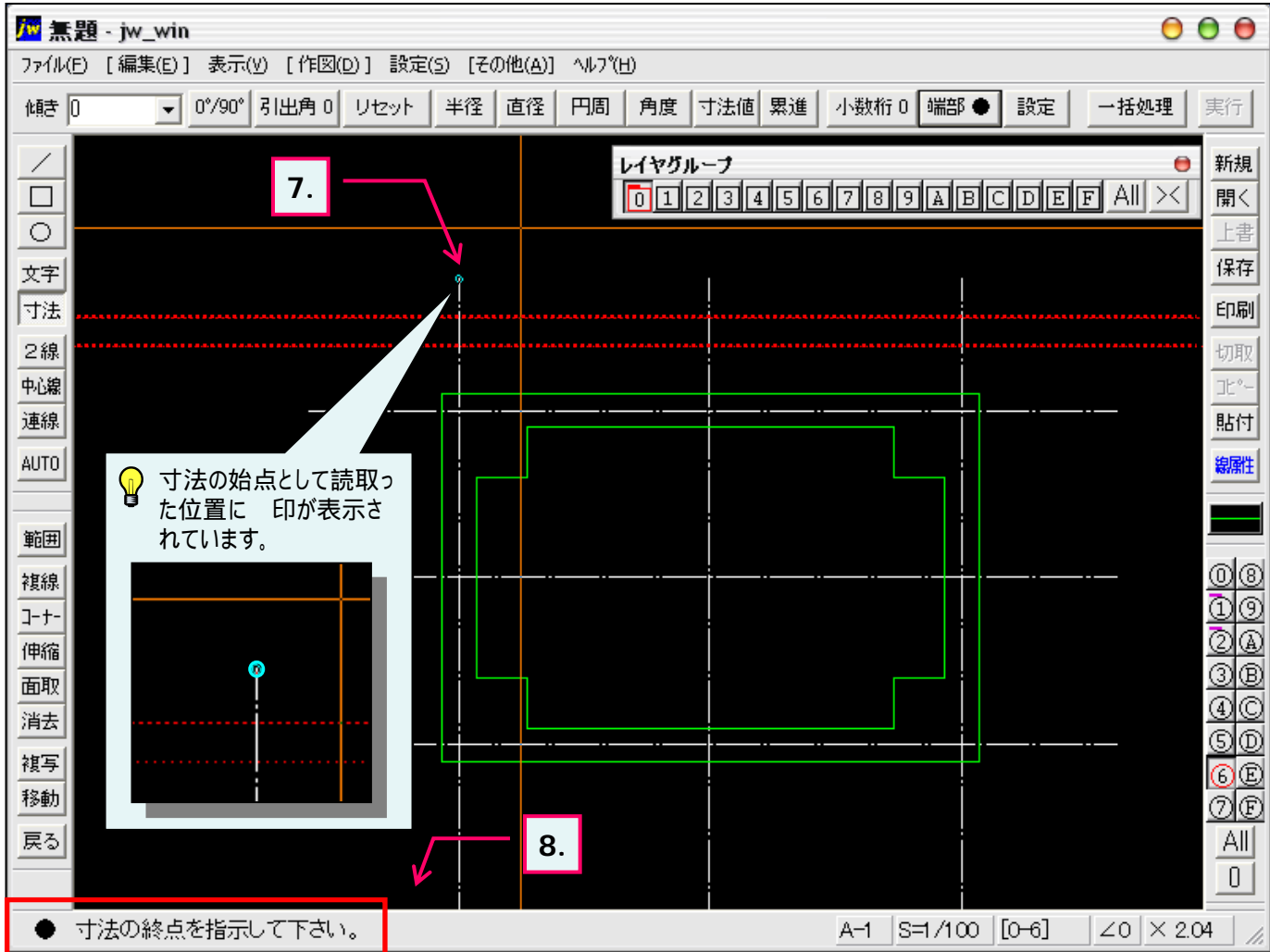
6. ステータスバーに表示されるヒントを確認。  
…そのまま次項へ続きます。



寸法線の位置を変更するときはKeyボード「ESC」キーで再指示できます。

## 3-4(4). 基本的な作図操作 (寸法-4)

寸法の始点を指示します。



7. 寸法の始点を指示します。

💡 マウス左ボタン(L)・右ボタン(R)のどちらでクリックしても線の端点または交点のみを始点として読取ります。

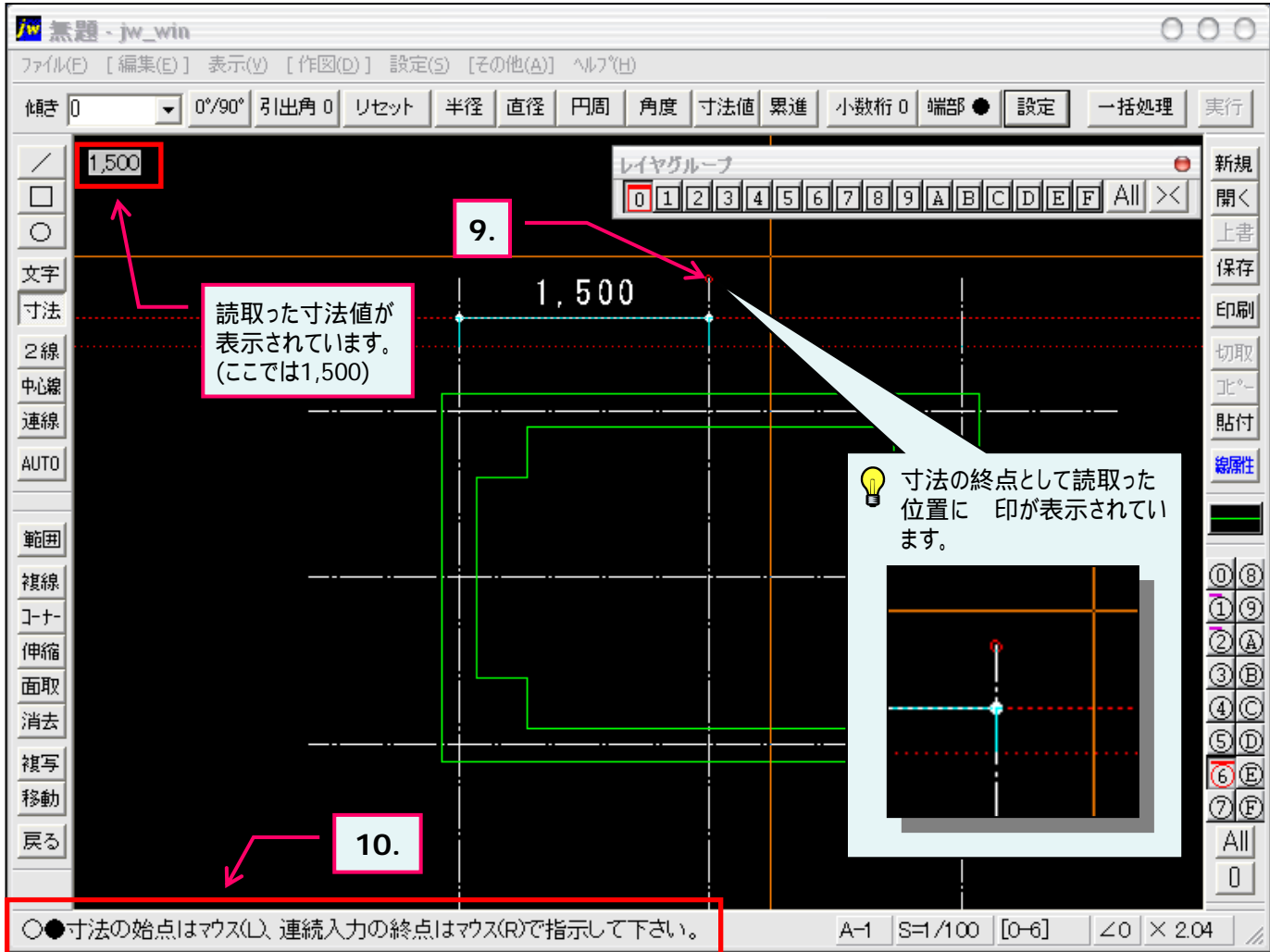
8. ステータスバーに表示されるヒントを確認。

…そのまま次項へ続きます。

💡 寸法の始点を変更するときはKeyボード「ESC」キーで再指示できます。

# 3-4(5). 基本的な作図操作 (寸法-5)

寸法の終点を指示します。



## 9. 寸法の終点を指示します。

始点と同様にマウス左ボタン(L)・右ボタン(R)のどちらでクリックしても線の端点または交点のみを終点として読取ります。

## 10. ステータスバーに表示されるヒントを確認。

### ・寸法の始点はマウス(L)

5.で指定した寸法線上へ連続しない寸法を入力する場合は、マウス左ボタン(L)で新たに始点を指示します。

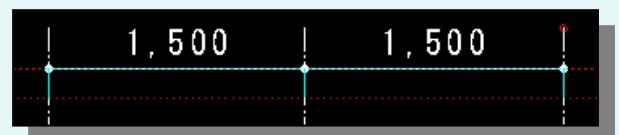
### ・連続入力の終点はマウス(R)

連続した寸法を作図する場合はマウス右ボタン(R)で終点を指示します。

寸法線の位置を変更するときはKeyボード「ESC」キーで再指示できます。

…そのまま次項へ続きます。

寸法連続入力: 右ボタン(R)で終点指示



## 3-4(6). 基本的な作図操作 (寸法-6)

寸法(連続)の終点を指示します。

1,500

レイヤグループ

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A B C D E F All >>

1,500 1,500 11.

読取った寸法値が表示されています。(ここでも1,500)

寸法の終点として読取った位置に印が表示されています。

寸法の始点はマウス(L)、連続入力の終点はマウス(R)で指示して下さい。

A-1 S=1/100 [0-6] ∠0 × 2.04

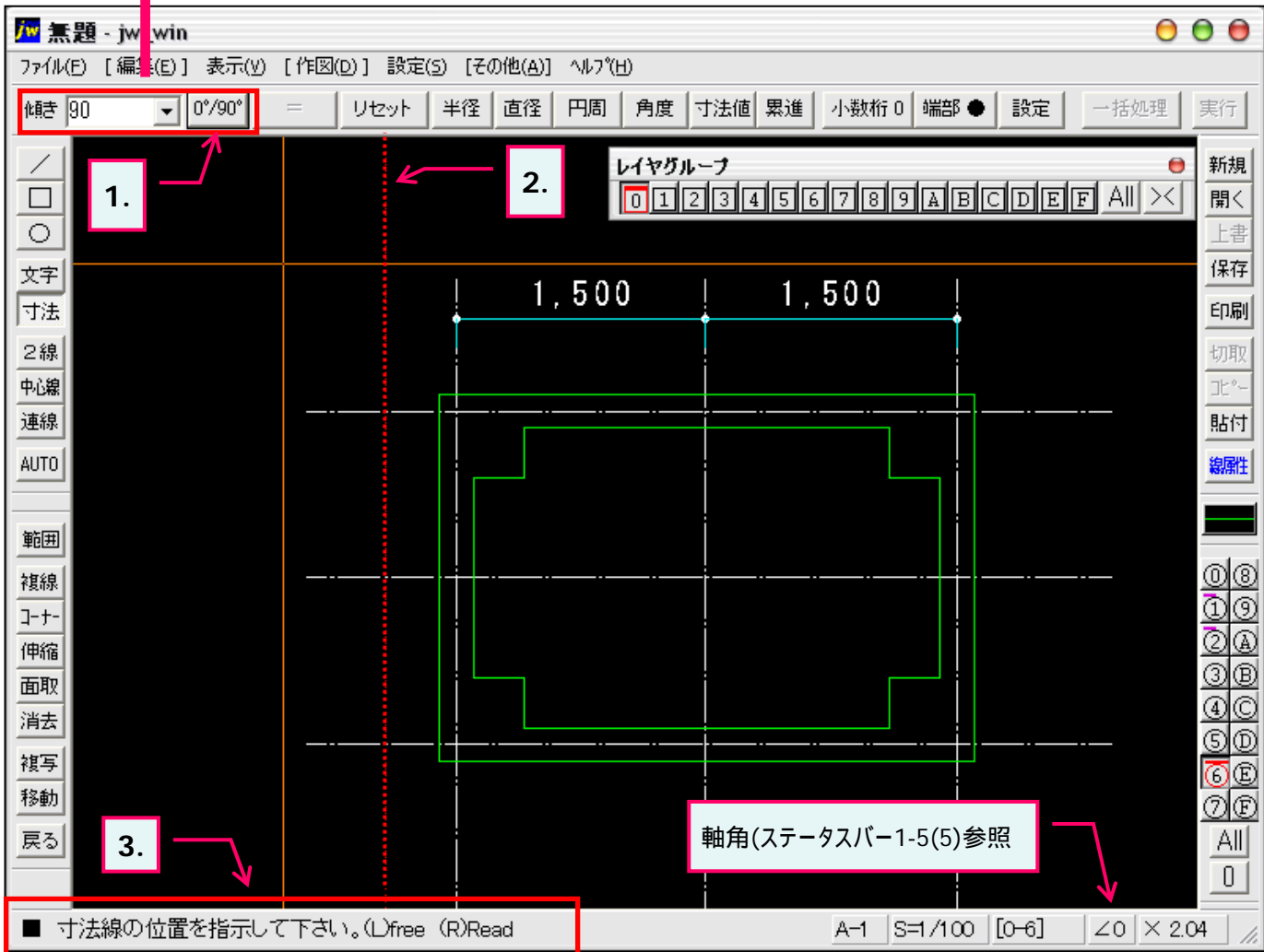
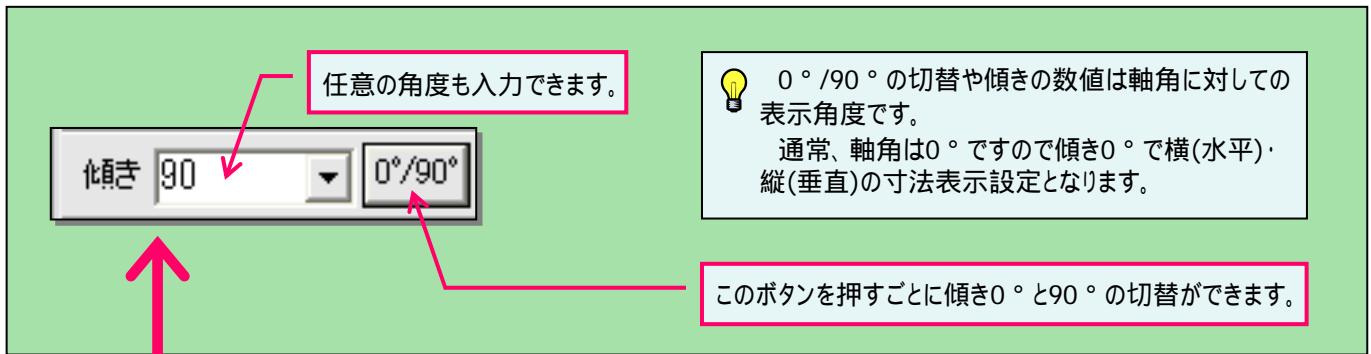
11. 前項で作成した寸法に連続して表示される寸法の終点を指示します。

さらに連続した寸法を作図する場合は11.の操作を繰り返してください。

💡 寸法の終点を変更するときはKeyボード「ESC」キーで再指示できます。

## 3-4(7). 基本的な作図操作 (寸法-7)

引出線の始点を指示します。(縦寸法の入力)



3-4(1)の手順によりツールバー「作図1」の寸法を選択し、書込みレイヤを確認します。

1. 「0° / 90°」のボタンを押します。(左の傾き欄に90と表示されます。)
2. 引出線の始点を指示します。  
(引出線の始点位置が仮表示線で表示されます。)
3. ステータスバーに表示されるヒントを確認。

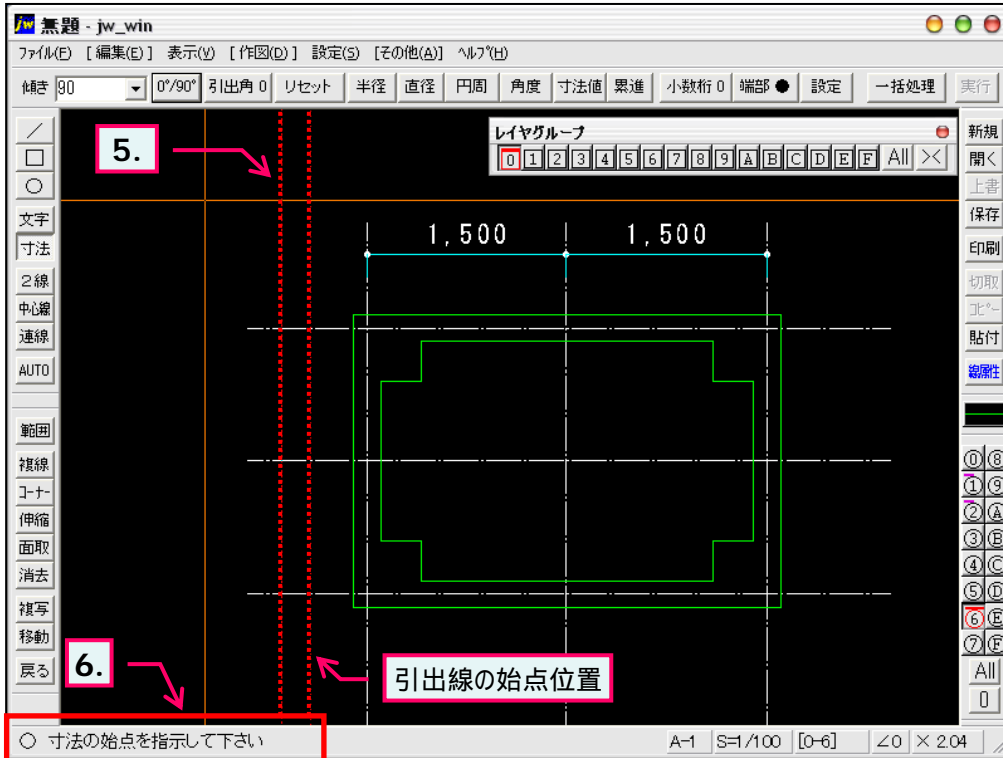
…そのまま次項へ続きます。



引出線の始点を変更するときはKeyボード「ESC」キーで再指示できます。

# 3-4(8). 基本的な作図操作 (寸法-8)

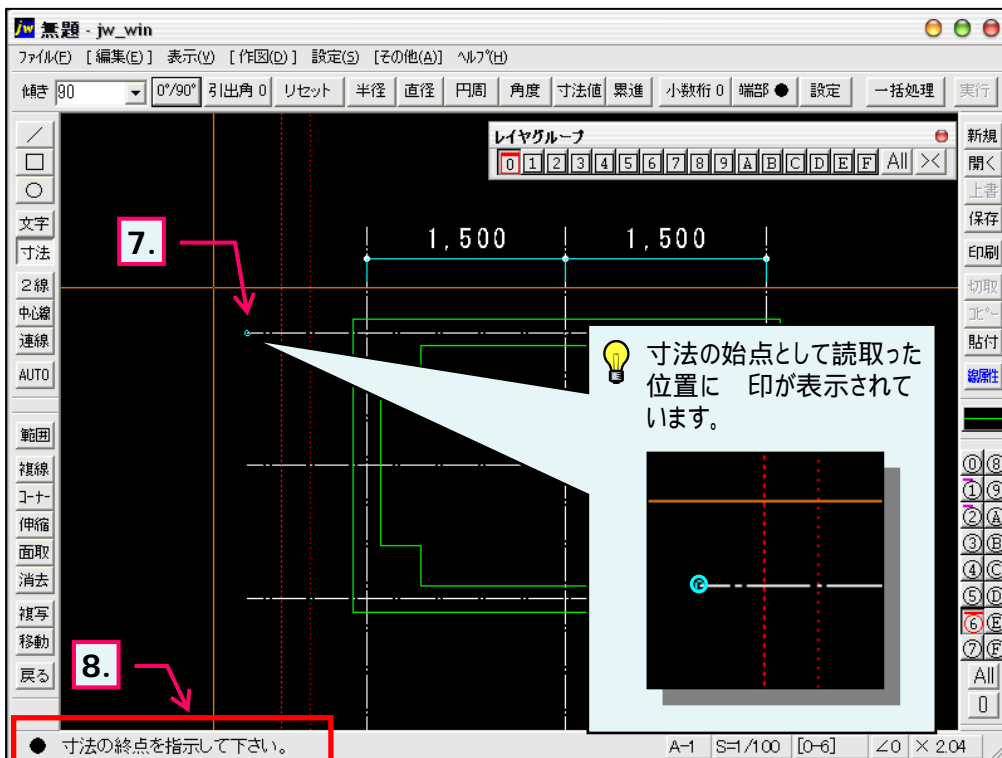
寸法線の位置を指示します。



5. 寸法線の位置を指示します。  
(寸法線の位置が仮表示線で表示されます。)
6. ステータスバーに表示されるヒントを確認。

💡 寸法線の位置を変更するときはKeyボード「ESC」キーで再指示できます。

寸法の始点を指示します。



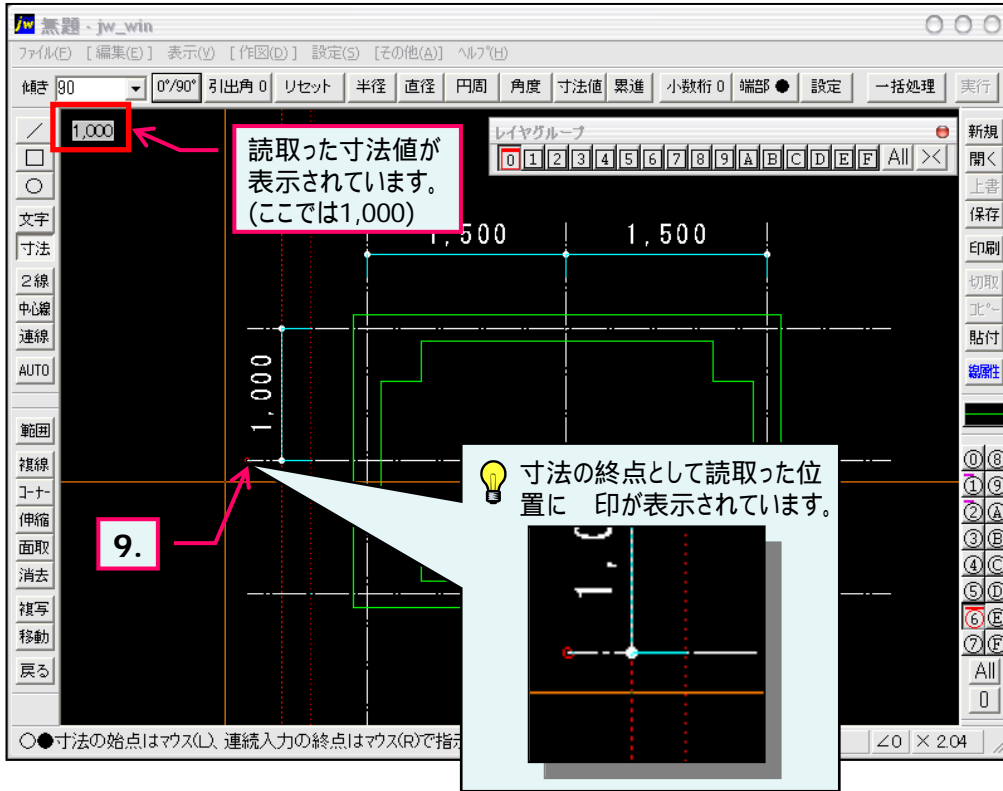
7. 寸法の始点を指示します。
8. ステータスバーに表示されるヒントを確認。  
...そのまま次項へ続きます。

💡 寸法の始点を変更するときはKeyボード「ESC」キーで再指示できます。



# 3-4(9). 基本的な作図操作 (寸法-9)

寸法の終点を指示します。

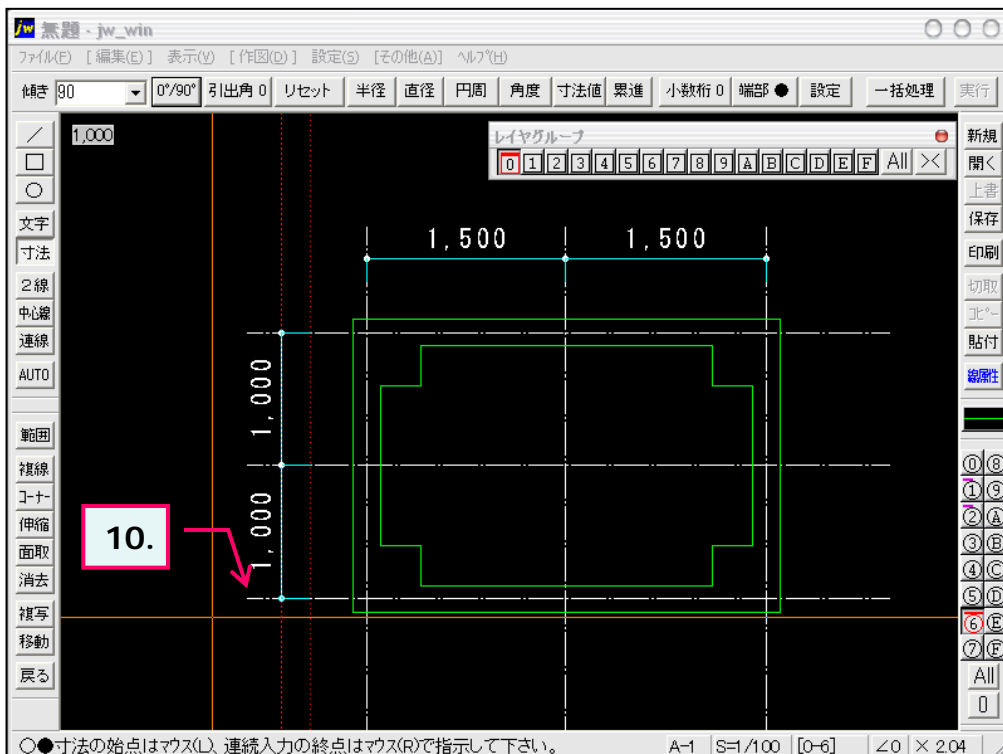


9. 寸法の終点を指示します。

連続した寸法を作図する場合は下図「10.」へ

💡 寸法の終点を変更するときはキーボード「ESC」キーで再指示できます。

寸法(連続)の終点を指示します。



10. 上図で作成した寸法に連続して表示される寸法の終点を指示します。

同様に読取った位置には印が表示されています。

さらに連続した寸法を作図する場合は10.の操作を繰り返してください。